



**KULASIS** - 京都大学教務情報システム -

お知らせ シラバス

共通掲示板  
 全学共通科目  
 学部  
 大学院

ログイン  
 共通掲示板  
 Home

English | 日本語

全学共通科目  
 ◆ シラバス

前の10件 1 次の10件

検索結果に戻る

▲ 前へ 次へ ▼

授業の進捗状況や受講生の習熟度などによって「授業計画と内容」、「成績評価の方法」が変更になる場合があります。

(科目ナンバリング) U-LAS30 20021 LJ13	
(科目名) <b>大学図書館の活用と情報探索</b> (英訳) University Library Data Searching	(所属部局) 附属図書館 経営管理大学院 人間・環境学研究所 情報学研究所 薬学研究所 (職名) 准教授 北村 由美 教授 松井 啓之 教授 須田 千里 教授 黒橋 禎夫 教授 金子 周司 (氏名)
(群) 情報群 (分野 (各論) (分類))	(使用言語) 日本語
(旧群) A群 (単位数) 2単位 (週コマ数) 1コマ (授業形態) 講義	
(開講年 2020・前期 (配当学年) 全回生 (対象学生) 全学向 度・開講期)	
(曜時限) 火4 (教室) 情報メ303(情報処理室)	
(授業の概要・目的) 大学図書館は、図書だけではなく、学術雑誌やオンライン・ジャーナル、文献管理ツールなど、様々な学術情報と、それらの活用方法を教授している場所である。京都大学図書館が提供している膨大な資料群や、ツールをどのように使いこなせるかで、大学における学習の質が変わってくる。 本授業では、このような京都大学図書館の提供する様々な学術情報の活用方法をテーマごとに講義と演習を組み合わせ、段階的に学習する構成となっている。 講義では、理系・文系双方にわたる専門分野の異なる教員陣によって、各分野における情報の組織化と活用方法の歴史や現在について学ぶ。その後、各講義を踏まえ、図書館職員をサポートのもと、図書館やデータベースなどの文献検索ツールの演習を行い、大学における学習に必須である文献調査と先行研究レビューの手法を身につける。 第10回～14回の総合演習では、それまでに学習した文献調査と先行研究レビューの手法を駆使し、グループプレゼンとレポート作成を行う。	
(到達目標) ・効果的な文献探索手法を身につける。 ・データベース検索や図書館での文献探索を通じて得られた学術情報を整理して、大学の授業で要求されるレポートの作成や発表を行うスキルを身につける。	
(授業計画と内容) ・文献探索手法を身につけた上で、これまでのどのような研究がされてきたか、どのようなことが分かっているかを把握する文献調査を行い、「新たな着想」をするための準備をする。 ・インターネット上にある情報の評価方法を学ぶのみならず、学術情報を管理している図書館や、文献データベース提供企業が、どのような論理で情報を組織化しているのかを理解する。 ・身につけたスキルを駆使して、文献を活用し発表とレポート作成を行う。	
具体的な授業内容： 第1回：「大学図書館の魅力と研究活動」（講義）＜担当：松井啓之＞ 高校までの図書館や地元の公共図書館とは全く違う、大学図書館の魅力と研究活動を理解する。 第2回～第4回：「資料調査の入り口」（講義・演習）＜担当：須田千里＞ 膨大な資料から、自分が必要な情報を探す際の基本的な考え方やスキルを学ぶ。 第5回～第7回：「情報の組織化と検索：理論と実際」（講義・演習）＜担当：黒橋禎夫＞ 情報をどのように組織化・分類するかは視点によって異なる。その基本的な考え方や歴史、類似性に基づく組織化、さらにウェブの検索エンジンや情報推薦の仕組みについて学ぶ。 第8回～第9回：「インターネット検索の落とし穴とデータベースの活用方法」（講義・演習） ＜担当：金子周司＞ データベースの活用方法やインターネット情報の落とし穴を理解し、実際に活用できる学術情報をオンラインで収集する方法を学ぶ。 第10回～14回：「総合演習」＜担当：北村由美＞ これまで学習した知識とスキルを活用して、発表とレポート作成を行う。 第15回：フィードバック	
(履修要件) ECS-IDを取得していること。	
(成績評価の方法・観点)	

成績評価： 演習課題：70% 発表：15% レポート：15%
(教科書) 使用しない
(参考書等) 授業中に紹介する
(関連URL) <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/support/index.php?content_id=3">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/support/index.php?content_id=3</a> (授業用ウェブサイト) <a href="http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/general-education-jp/library2015/note">http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/general-education-jp/library2015/note</a> (OCW講義ノートURL(2015年度))
(授業外学修(予習・復習)等) ・各演習で出された課題を通して予習・復習を行う。 ・一部の授業は、反転授業になっており、事前にオンラインで授業内容を学習した上で、授業に臨む形式になっている。 ・総合演習に向けて発表準備を行う。 ・必要に応じてグループで課題に取り組む。
(その他(オフィスアワー等)) ・これから大学で様々な事項を学ぶにあたり、図書館およびオンラインデータベースを含む図書館資料(情報)の活きた利用法、調べ方の実際を知り、スキルアップに役立ててください。  ・履修にあたっては、パソコンの基本的操作ができること(日本語入力ができる・文書作成ソフト/テキストエディタが使用できる・レポートをメールの添付ファイルで送信できるなど)が望ましいです。  ・オフィスアワーは設定していませんので、必要に応じてメールにてアポイントメントをとって下さい。

前の10件 [1](#) 次の10件[Home](#) [戻る](#)